

東日本大震災から12年の月日が経過いたしました。我が故郷には未だ様々な課題が山積しております。第2期復興創生期も折り返しを迎える重要な時期でもあり将来に向けた制度の構築も必要であります。私たちは、様々な課題を克服し、素晴らしい復興を成し遂げ、次の世代に引き継いでいく責任があります。私は、愛する故郷の発展のため感謝の気持ちを忘れずに、これまで培ってきた市、村、県と国との連携を活用しながら全力で活動してまいります。



2021年10月8日、福島県議会8・9月定例会(閉会日)

福島県議会議員 太田光秋

おおたみつあき



後援会資料

地域の方々と心をひとつにし、愛する故郷のために、これからも全力で行動します。



2023年9月1日、自民党本部にて、ALPS処理水の海洋放出以降の中国からの迷惑電話が相次いでいることから、党本部に対し速やかな対策を講じるよう緊急要望を行いました。

■復興創生のふるさとづくり

- ◇風評・風化防止対策の強化に務めます。
- ◇南相馬市・飯舘村と県・国のさらなる連携強化を図ります。
- ◇第二期復興創生期の事業推進と必要になる制度の構築を実現します。
- ◇将来に資する事業を進めるための財源確保を図ります。



2020年2月14日、福島県議会議長室に、私立幼稚園・認定こども園連合会の皆さんと園児の皆さんの表敬訪問をいただきました。

■子供たちの未来のために

- ◇ハードソフト両面の教育環境の充実を図ります。
- ◇イノベーションコースト構想を担う人材育成の体制構築を目指します。
- ◇国と連携した子育て対策の充実を図ります。
- ◇給食費無償化の補助制度構築を目指します。

■健康・医療・福祉の充実

- ◇福島県立医大との連携の基、医療従事者の確保と医療提供体制の支援強化を図ります。
- ◇コロナ以降の感染症危機に備えた体制整備を図ります。
- ◇健康長寿に向けた事業強化を図ります。



2021年8月6日、新型コロナウイルス対策のための臨時議会を開き対応を協議すべきと鈴木副知事に申し入れ説明し臨時議会の開催に至りました。



2020年11月6日、福島県身体障がい者福祉大会において福島県議会議長として挨拶をさせていただきました。



2020年7月11日、南相馬市少年野球連盟第26回長嶋旗争奪選手権大会において挨拶をさせていただきました。



2023年6月10日、東北高等学校体育連盟：馬術部門開会式において挨拶をさせていただきました。

私はこれまで培った国、県とのパイプを存分に活用し全力で地域のために活動してまいります。

飯館村商工会 通常総会



2021年3月22日
かしまの一本松後継木植樹

2021年3月11日
東日本大震災追悼復興祈念式
福島県議会議長として追悼の意を表す。

小高商工会 第63回通常総会



島ロボットテストフィールド



■産業の振興

- ◇農林水産業の再生・振興の為、ハードソフト事業の充実に取り組みます。
- ◇福島国際研究教育機構(F-REI(エフレイ))を視野に入れた都市整備に取り組みます。
- ◇ロボットテストフィールドの充実を実現します。

■インフラ整備の推進

- ◇国土強靱化計画の活用等により河川整備をはじめ災害に強い地域づくりを推進します。
- ◇原町川俣線のバイパス道路をはじめ県道の整備促進を図ります。
- ◇JR常磐線の整備促進と高速化を国に求めます。
- ◇常磐自動車道の4車線化と小高インターチェンジの整備促進を図ります。



2023年9月9日、JAふくしま未来の穀類乾燥調製貯蔵施設「そうま日立木カントリーエレベーター」竣工式に出席させて頂きました。



2023年9月9日、台風13号豪雨災害、内堀福島県知事・門馬南相馬市長と被害現地視察(原町区南町)

■福島県議会議員 太田光秋 プロフィール

昭和43年7月16日生
福島県南相馬市出身、愛する地域の将来を真剣に考え日々活動する、妻と3人の子供を持つ、趣味はウォーキング。

- 政歴■
- 平成14年 福島県議会議員(補欠選挙)当選
 - 平成14年 常任委員会総務委員会所属
 - 平成14年 自民党原町総支部支部長
 - 平成15年 福島県議会議員(二期目)当選
 - 平成16年 福祉公安委員会副委員長
 - 平成17年 農林水産・広報・議会運営委員会所属
 - 平成18年 自民党福島県連政調会副会長
 - 平成19年 福島県議会議員(三期目)当選
 - 平成19年 農林水産委員会委員長
 - 平成19年 自民党福島県連筆頭副幹事長
 - 平成21年 総務委員会委員長
 - 平成23年 福島県議会議員(四期目)当選
 - 平成23年 自民党福島県連政務調査会長
 - 平成27年 福島県議会議員(五期目)当選
 - 平成29年 自民党福島県連総務会長
自民党福島県連幹事長
 - 令和元年 福島県議会議員(六期目)当選
福島県議会第74代議長
 - 令和5年 自民党福島県連副会長

- 学歴■
- 昭和56年 原町市立石神第一小学校卒
 - 昭和59年 原町市立石神中学校卒
 - 昭和62年 福島県立原町高等学校卒
 - 平成03年 日本大学工学部土木工学科卒
 - 平成05年 日本大学工学部建築学科卒

- 公職ほか■
- 福島県復興強靱化構想研究会常任幹事
 - (社)福島県建設業協会相馬支部顧問
 - (社)福島県造園建設業協会顧問
 - 福島県高木土木工業連合会相双支部顧問
 - 福島県馬術連盟会長・福島県薬剤師会特別顧問
 - 福島県珠算連盟顧問・原町珠算連盟顧問
 - 南相馬少年野球連盟顧問・福島県バーテンダー協会常磐支部顧問
 - 原町卓球協会名誉会長・南相馬ディスクゴルフ協会会長
 - 原町乗馬クラブ会長・原町・鹿島パークゴルフ協会会員

■太田光秋座右の銘■
至誠天に通ず



おおたみつあき
太田光秋まごころ後援会
ひかりの会・秋輪会・ひかり隊・太輝会

〒975-0002
福島県南相馬市原町区東町三丁目41番地

TEL.0244-25-0321 FAX.24-4890

後援会
ホームページ

<https://mago-ota.1web.jp/>

